

大会注意事項

1 競技について

- (1) 本大会は、2024年日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合せ事項によって実施する。
- (2) 記録は掲示しない。すべて速報サイトで発表する。
- (3) 走幅跳・砲丸投は3回の試技とする。
- (4) 走高跳は同一高さ2回の試技とする。
- (5) 小学生4×100mRは男女混合(男女各2名)で走順は自由とする。
- (6) シューズについて

靴底の最大の厚さは、800m未満のトラック種目は20mm、800m以上の種目は25mmとする。フィールド種目(三段跳びを除く)は20mmとする

日本陸上競技連盟公式サイト(<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13996/>)参照。

- (7) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
走高跳	男子	1m10	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	+3cm
		1m50										
	女子	1m00	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	8回目以降+3cm		
		1m30										

2 練習について

- (1) 競技場の外周及び競技場内の、競技に支障をきたさない場所において、引率者の責任において練習
- (2) フィールド競技については、競技開始直前に審判員の指示に従うこと。
- (3) 室内走路の使用は、原則禁止する。

3 招集について

- (1) トラック競技 ●招集所は100mスタート側器具庫に設置する。
<1次コール> 競技者は招集完了時刻までに招集所にて受付を済ませ、スタート地点へ移動する。

1500m以上の中・長距離に出場する競技者は、腰ナンバーカードを受け取ること。

<最終コール> スタート地点へ競技開始20分前までに集合すること。

※ 招集所からまとまっでの移動はしない。

※ リレー競技に出場するチームは、招集所で配布するオーダー用紙に走順と競技者名を記入し、招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係に提出する。

- (2) フィールド競技 ●最終コールのみとし、現地に競技開始40分前までに集合すること。

4 アスリートビブス及び腰ナンバーカードについて

- (1) 各競技者は、プログラムに記載されたものと同じ番号のアスリートビブス(24cm×20cm)をユニフォームの胸部と背部につける。小学生は胸部に所属名を記載したものを付ける。
- (2) 跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部でもよい。
- (3) 1000m以上の長距離種目に出場する選手は、腰ナンバーカードをパンツの右側やや後方につける。競技終了後、ゴール付近で腰ナンバー回収ボックスに速やかに返却すること。

5 記録証について

- (1) 受付時に必要枚数を受け取る。

6 その他

- (1) 応援については、メインスタンドでの集団応援は禁止とする。なお、太鼓や笛等の鳴り物を利用したの応援は一切認めない。
- (2) ごみは原則として所属ごとにまとめて持ち帰ること。
- (3) 置き引き、盗難等が発生する恐れがあるので、各自持ち物(自転車も含む)及び貴重品等の管理には十分注意すること。
- (4) テント等設置、待機場所について。競技場内にテントを設置する場合は、芝生スタンドのみとする。雨天走路、更衣室の待機場所としての使用を禁止する。
- (5) 競技場1階には競技役員以外の入場を禁止する。
- (6) 競技場前駐車場は競技役員のみとする。一般の方の駐車場はないので、公共の交通機関を利用すること。(競技場前のロータリーでの荷物の積み下ろしも禁止)
- (7) 万一の事故については、当協会では応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- (8) 災害時や新型コロナウイルス感染症拡大などにより、競技を中断または中止する場合がある。
- (9) 大会の開門時刻 7:15